



「関東合同ブロック推進員研修会」が開催されました！

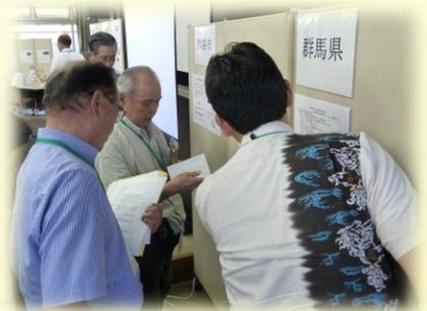
～各県の推進員が、自分たちの活動を発表～

8月31日、9月1日に埼玉県県民活動総合センターで関東ブロック推進員合同研修会が開催されました。合同ブロック研修会では、各県センターの支援体制、地球温暖化防止活動推進員の活動報告などが報告されました。

各県の推進員による活動報告では、「手作りカルタ」「市民環境講座の開催」「グリーンカーテンコンテスト」「グリーンコンシューマーの育成」「自然エネルギーの推進」など、様々な分野での活動報告を聞くことができました。活動報告に共通していることは、『自分の興味のある分野、特技が活かせるチームに所属し、ゴール（啓発実践）に向けて推進員自ら企画を立てて、活動する』（栃木県推進員の活動報告『センター・推進員共同チーム』より）ことです。現在群馬県でも、太陽光チームが結成され、活動を開始しています。新しい活動やチームを始めてみたい！と考えていらっしゃる方は、センターまでご連絡ください。また、他県の地球温暖化防止活動推進センターのホームページでも推進員活動が紹介されていますので、活動の参考になるかと思います。

群馬県からは『子ども発電自転車』を紹介

群馬県からは、「子ども発電自転車」を作成した藤坂氏が活動報告を行いました。発電自転車は、他県の推進員の方々も興味津々で、発電自転車の作り方、イベントでの様子等、熱心に質問される方がたくさんいました。



温暖化対策の大きな一歩「パリ協定」発効へ！

11月4日、アメリカや中国、EU諸国を含む先進国と発展途上国を合わせた190カ国以上が参加し、国際協力で温室効果ガス削減を進める地球温暖化対策の新しい枠組み「パリ協定」が発効されました。パリ協定は、温室効果ガスの排出「実質ゼロ」を目指し、世界の気温上昇を2度未満に抑えることを目標としています。今後、家庭や地域の温暖化防止は、地球温暖化防止活動推進員の皆様の活動が、鍵となります。センターも活動支援にさらに力を入れてまいります。

群馬県地球温暖化防止活動推進員全体研修会開催のお知らせ

日時：12月6日（火） 10：00～（受付 9：30 開始）

会場：群馬県生涯学習センター（前橋市文京町2丁目20-22）※駐車場あり

テーマ：地球温暖化防止にむけた、これからの推進員活動！

☆詳細については、研修会案内をご覧ください。

合同ブロック研修会 他県の推進員活動報告 うしくエコかるた手づくりの提案(茨城県推進員)

活動内容

牛久市内の小学生が参加して、手づくりの「エコかるた」を通じて楽しみながらエコな取組みを学び、エコな行動につながることを目的とした環境教育のプロジェクトを実践しています。

エコかるた 3つのポイント！

その1: しり取りのかるた。

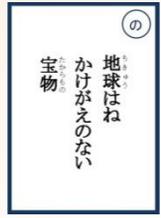
- ・ 標語を覚えて、遊ぶ子どもが有利になるカルタゲーム。
- ・ **学んで、行動する子どもを育成し、未来の地球を救う人づくり。**

その2: 手づくりのかるた。

- ・ 自分だけのマイカルタが作れる。

その3: 簡単に作れるかるた。

- ・ パソコン、プリンター、スキャナーだけでOK。



県内で活動している推進員チーム (興味のある方はセンターまでご連絡ください！)

リサイクルエコ工作チーム

6月に開催された「誰でも作れるエコ(リサイクル)工作教室」に参加された推進員さんたちが中心となり、リサイクルエコ工作チームが発足しました。リサイクルエコ工作は、子どもたちに大人気。環境イベントでは、子どもたちが工作に熱心に取り組んでいる間、保護者の方には、資源の大切さを伝えたり、温暖化防止に関する資料をお渡ししたりしています。

また、災害時に役立つリサイクルエコ工作について、埼玉県の桜環境センターへ訪問し、「環境と防災」について学習をしてきました。子どもたちへのリサイクルエコ工作を通し、温暖化防止や、資源、ごみ問題等について、家族を巻き込んだ普及啓発活動の展開を目指します。



ダンボールで作る簡易イス

太陽光チーム

太陽光発電に関心の高い推進員の方々が集まり太陽光チームが発足しました。CO2削減効果の高い「太陽光発電」について普及・啓発することを目的としています。10月には、太陽光発電の普及啓発において先進的な取り組みをされている川口市地球温暖化防止活動推進センターへ訪問し、これからの活動について、アドバイスをいただけてきました。

今後は、太陽光発電や再生可能エネルギーなどについて分かりやすくまとめた資料作りを進めていく予定です。環境イベントや環境学習に役立つような資料を目指します。



川口市センター訪問の様子

県庁エコスタイルDay



群馬県地球温暖化対策実行計画（事務事業編）では、県有施設全体からの温室効果ガス排出量を平成32年度に平成19年度比で11%削減を目標としており、達成に向けより一層の省エネ対策が必要です。

そこで県では、新たな取組として平成28年7月から「県庁エコスタイルDay」を導入しました。

県庁エコスタイルDayは、職場における省エネ・節電、エコドライブ、エコ通勤など「県庁エコスタイル標準行動」の実践状況を、各職員が確認する日です。（毎月第一水曜日）

各所属にポスターを掲示し、職員への周知を図るとともに、毎月エコスタイル実施状況のアンケートを行っています。

※県庁エコスタイル標準行動（一部）

省エネ・節電	執務エリアの照明は間引く
	昼休み時には一斉消灯し、必要な箇所のみ点灯する



燃料電池自動車 (FCV: Fuel Cell Vehicle)

次世代自動車とは、窒素酸化物 (NOx) や粒子状物質 (PM) 等の大気汚染物質の排出が少ない、または全く排出しない、燃費性能が優れているなどの環境にやさしい自動車を言います。その中でも、最近特に注目されている燃料電池自動車について紹介します。

●燃料電池とは

燃料電池は、「電池」と呼ばれていますが、“発電装置”と言った方がふさわしいものです。その点が、乾電池や充電電池と大きく違う点です。燃料電池は、「水の電気分解」と逆の原理で発電します。水の電気分解は、水に外部から電気を通して水素と酸素に分解します。燃料電池はその逆で、水素と酸素を電気化学反応させて電気を作るため、水素(H₂)と酸素(O₂)があれば電気を作り続けることができるのです。



参考：（一社）日本ガス協会HP
<http://www.gas.or.jp/fuelcell/index.html>

●燃料電池自動車

燃料電池自動車は、車載の水素と空気中の酸素を燃料電池で反応させて発電し、その電気でモーターを回転させて走る自動車です。

運転中に排出されるのは水素と酸素の化学反応による水のみです。

現在は主に石油などから水素を生産していますが、太陽光やバイオマスなど、クリーンで再生可能なエネルギーを利用し、水を電気分解して水素を製造することにより、地球温暖化防止に貢献することもできます。

実際に燃料電池自動車の環境性能を評価する場合は、燃料とする水素が何から製造されているか、水素製造に係る効率はどうのくらいか、二酸化炭素 (CO₂) 排出量はどれくらいか、などを考慮する必要があります。

また、今後の普及に当たっては、コストダウンが最も重要な課題となっています。2014年に燃料電池自動車が市場導入され、2015年からは4大都市圏を中心に水素ステーションの導入が進められています。



燃料電池自動車 トヨタMIRAI

参考：環境省「次世代自動車ガイドブック2015」

推進員活動報告



渋川環境まつり

9月11日に渋川市子持ふれあい公園で、渋川環境まつりが開催されました。イベント当日では、リサイクルエコ工作や「家庭の節電・省エネ」や「ごみ」に関するアンケート、発電自転車体験などを行いました。リサイクルエコ工作は大人気で、イベントが終わる3時まで、行列が途切れることはありませんでした。

環境フェスティバル（伊勢崎市）

10月2日にいせさき市民のもり公園で、環境フェスティバルが開催されました。今回の出展では、伊勢崎地区推進員が製作したパネルを展示しました。温暖化のメカニズムから日々の暮らしの中で取り組めるエコな生活情報など、とても分かりやすいパネルです。また、参加された推進員さんの熱心な呼びかけにより、クールチョイスの賛同用紙やアンケートが、100部以上集まりました。



群馬県民の日特別企画(リサイクルエコ工作チーム)

10月28日（群馬県民の日）に、群馬県生涯学習センターで開催された特別企画に、エコ工作チームが出展しました。出展作品は、紙コップで作る「首振り人形」と牛乳パックで作る「ブーメラン」です。ブーメランは、生涯学習センターの少年科学館の職員の方から教えていただきました。室内で安全に飛ばせるブーメランは、子どもから大人まで楽しめる作品です。楽しい工作をきっかけに、環境問題についても話をしました。



エコサポからのお知らせ

1. 地区会議・環境イベントのお知らせ

12月4日 おおた・まちの先生見本市（太田市立九合小学校）

12月6日 群馬県地球温暖化防止活動推進員全体研修会(群馬県生涯学習センター)※午前

COOL CHOICEぐんまフォーラム賢く選ぶ交通談義(群馬県生涯学習センター)※午後

12月8日 西部地区 推進員会議

2. COOL CHOICEぐんまフォーラム「賢く選ぶ交通談義」

～みんなで語って、群馬県民の[スマートムーブ宣言]をつくろう～

日時:12月6日(火)13:30～16:00

場所:群馬県生涯学習センター多目的ホール 入場無料

内容:1)交通寸劇

2)6つの視点で交通の話題提供(各10分)

3)ワールドカフェ風グループワーク(60分)

4)まとめ「COOLCHOICEぐんまフォーラム 群馬県民のスマートムーブ宣言」

当日は、パネル、自転車、先進事例紹介もあります！

編集・発行

群馬県地球温暖化防止活動推進センター（エコサポ）

〒371-0016 前橋市城東町2-3-8

TEL:027-237-1103

FAX:027-232-1104

MAIL:suishin@gccca.jp

群馬県環境エネルギー課

〒371-8570 前橋市大手町1-1-1

TEL:027-226-2817

FAX:027-243-7702

MAIL:kaneneka@pref.gunma.lg.jp